

市議会2
月定例会

一般質問 最終日

市議会2月定例会は4日、一般質問が終わった。最終日は四家智之議員(共産党)、上座充議員(創世会)がそれぞれ「山田川河川改修等」「介護保険」についてなどを問うた。続いて提出議案に対する質疑が展開され、議案64件は4常任委員会に付託された。5、7、10日に常任委員会が行われ、12日の特別委員会をはさみ、14日の本会議最終日で委員長報告と採決に臨んで閉会の予定。

小名浜道路の河川影響

四家智之議員

市毛土木部長
流入雨量は2%増加見込み

四家智之議員(共産党)

①小

名浜道路建設にあたり、降雨時の河川への影響を示

市毛土木部長 県によると、小名浜道路の建設によって山林を掘削したことで、流域の一部で保水力に変化が生じ、河川に流入する雨量は約2%増加する見込み。市管理の窪根川では、増加する

流量を見込んだ計画で河川を改修し、河道の屈曲部や狭窄部の改善を図っているところで、改修前に比べ、約2〜3倍の流下能力の向上が見込まれる。具体的には一昨年9月の大雨規模の1時間当たり71mmの降雨量に対応できる。

②山田川の堆積物除去と河川改修の状況は

山田川河川改修について

四家市議が
議会でも質問

2025.3.4

いしき民報 3月5日 報道

市毛土木部長 県では岸に大型土のうを設置する。なお山田川の河川改修に向け、整備計画流量の検討を進める。

③山田川の改修等に向け、県と市の連携のあり方は

市毛土木部長 県が所管する関係先の地区から要望について、市が取りまとめを行い、県と情報共有を図っている。当該地区でも県、市が小名浜道路と窪根川に関する説明会に相互に出席している。今後も緊密に連携を図りながら、事業推進に努めていく。